

ご存じですか？

まちづくりセンター

最近、さまざまな場面で「まちセン」という言葉を目や耳にする機会が増えていると思いますが、どのようなところかご存じですか。「まちセン」とは「まちづくりセンター」の略称で、手稲区内には7つの「まちセン」があり、まちづくり活動の拠点として、日々、地域の皆さんと連携しながら、さまざまなまちづくり活動を支援しています。

今月の特集では、そんな地域のサポート役「まちセン」についてご紹介します。

“まちセン所長のとある1日”で見る「まちセン」の5つの役割

密着取材！

「まちセン」の所長が普段どのような仕事をして、地域の皆さんとどのように関わっているのか、その一部をご紹介します。今回は、稲穂金山まちづくりセンターの竹村所長の1日を追いました。

どうぞ気軽に
お越しください。



◀会議などの合間を縫って、まちセンのホームページや情報誌を作成します。



稲穂金山まちづくりセンター
たけむらしんいち
竹村真一 所長

役割②：地域の情報交流を促進

市の事業や地域のイベントなどをお知らせするチラシやポスターにより、皆さんに役立つ情報を提供しています。また、まちセンのホームページや情報誌を作って、地域の情報を発信しています。



◀まちセンのホームページと情報誌



▲福祉のまち推進センターの会議に出席。活動報告やこれからの行事などについて話し合います。

役割①：地域課題に関する情報収集や提供

地域の課題に関する情報を集めたり、地域の皆さんと一緒に考えたりしています。

“まちづくり”って？



誰もが安全、安心、そして快適に暮らせるようにするための活動のことです。日頃から町内会を中心として行われている地域の清掃や花植えなど、一人一人が力を合わせて、暮らしやすいまちをつくる活動も「まちづくり」です。

札幌市は「地域のまちづくり活動」を応援しています。新しくまちづくり活動を始めたい方や地域のさまざまな活動団体を知りたい方は、お近くの「まちセン」までご相談ください。